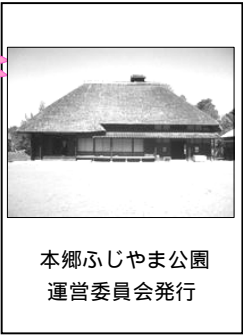


# ふじやま 大祭り



本郷ふじやま公園  
運営委員会発行

ホームページで本紙のカラー版をご覧くださいませ

## 本郷ふじやま公園お花見の会

来る4月3日(日)の10時~13時(雨天中止)に、公園では恒例の花見会が開催されます。実行委員会では、「今年は来園の皆さんに古民家の春を感じていただきながら催し物にも身近に触れあってふじやま公園ならではの買い物もゆっくりと楽しんでいただけるようにしよう」といろいろと準備を進めています。この時期には白い花が美しく葉が大きいオシマザクラを始めとしてカンヒザクラやヤマザクラなど公園のあちこちでたくさんのお客さまをお迎えします。桜は、日本



最古の歌集「万葉集」や、「新古今集」などにも詠まれるなど、日本を象徴する花です。

会場には舞台が設えられます。舞台の両袖はサクラの花の芋版と切り絵でおいでのみなさまに飾っていただきます。また栄区在住のご夫婦ならではの息のあった獅子舞が披露され会を盛り上げます。さらに昇龍の太鼓がふじやまに響きわたります。枯流れの庭で茶席が催されるほか、大根鉄砲などの竹工作もあります。また、焼きシイタケなどを用意してみなさまのお越しをお待ちしています。



### 公園ウォッチング

春一番が吹きあたり、温かい日と寒い日が交互に訪れるようになるといよいよ本格的な春の到来である。公園では木々が芽吹き、コモで守られたボタンの花芽も大きく膨らんできた。昨年秋に改修された花壇では、新たに植えつけられた菜の花や福寿草が花をつけ始め、その周りでは、いたずら盛り子どもたちが杭の上に乗ってはしゃいでいる。もう30年も前のことになるが、フォーク歌手が「暮れなずむ」と表現した春の夕暮れはあたり一面に明るさを漂わせている。そんな情景を「菜の花や月は東に日は西に」と詠った江戸時代の俳人にならい空を仰いでみたが月は見つからない。平成の俳人を気取るにはまだ力不足だということであろうか。



## 雪景色の中で“祝 開園八周年記念餅つき ”



2月15日(火)本郷ふじやま公園は開園8周年を迎え、来園者に祝いの餅を搗いてもらいました。



前日から降った雪は古民家のかやぶき屋根に薄っすらと積もり、格好の被写体になっていました。餅が搗きあがる

まで、雪景色をカメラに収める人、縁側で気持ち良さそうに日向ぼっこをしている人、長靴を履いた子どもたちは雪解け水でバシャバシャと楽しそうに遊んでいました。

古民家の土間ではスタッフの掛け声に合わせ、子どもたちは小さな手でやさしく、また餅搗き自慢の父親は力強く、たくさんの人達によって“美味しい餅”が出来上がり、搗きたての餅は紅白のパックにして来園者に進呈(約200名)されました。

## 盛況だった古民家での雛飾り

2月3日(木)から古民家の座敷一杯に飾られたお雛様は3月14日(月)まで陳列されました。この間、笑顔で語りあう多勢の家族づれでにぎわいました。毎年、たくさんのスタッフにより雛飾りの準備をします。始めに段飾りの骨組みを作り、慎重に飾り付けをします。そして陳列後は大切に大切に保管されます。3月6日(日)、園内のほのかな花の香りとお雛様に囲まれお抹茶を楽しみました。



## 古民家 Q&A 火吹竹



Q:七草粥の日、囲炉裏端で幼児が火吹竹を指して「これなあに」、若いお母さんも「何でしょう?」、そこでボランティアのおじさんがひとくさり。

A:これは火吹竹といい、火を吹きおこす道具です。吹筒、竹火筒のどとも書きヒフキダケ、ヒフキツツのどと呼んでいました。直径約3~5cm、長さ約50cmの竹で、先端を節としその真中に小穴をあけます。反対側に口を付け呼吸を小穴から空気を吹き出します。電気・ガスが普及する以前は、各家の炊事はカマドを作り、その内に薪を入れその下に、焚き付けを置き点火しました。そのままでは、空気の供給が少なく燃えにくいので、口先をとがらして呼吸を直接吹付け燃えるのを盛んにしました。この場合灰を吹きあげたり、燃上った炎で暑くなったりします。そこで火吹竹を用いると、火から離れて安全かつ適量の空気を集中して、合理的に



送り込むことが出来ます。従って火吹竹は各家庭では、なくてはならない道具でした。古民家にある火吹竹は古民家移築後に作った新しいものです。幼児はすぐに火吹竹を上手に使うことが出来ました。

## 古民家を守る(その4) 貯水設備

ふじやまだより 97号で散水設備のドレンチャーを紹介しました。古民家の主屋と長屋門との両方のドレンチャーが作動すると、その放水量は1分間で約2.3トンです。これとは別に放水銃が2基あり、1分間に約1.4トンです。これらの消火用水は古民家主屋北側の地盤下にあるコンクリート製の貯水槽に貯められています。貯水槽は6m x 4m 高さ3.7mの大きさで有効水量は約80トンありドレンチャーと放水銃との両方が作動すると約20分間放水を行うことができます。勿論貯水槽の水位が下がると水道水が自動的に補充されますが、放水量に間に合いません。従って貯水槽の役割は消防車が駆け付けるまでのものと考えられます。何よりもの防火は火を出さないことです。火の用心!!



### フキ キク科

日本原産で全国の山野に自生します。日陰と湿気の多いところを好み、地下茎を伸ばして繁殖する多年草。早春、花芽が芽吹いたものがフキノトウで雌雄異株。葉柄(腎臓状円形 15~30cm)は花の後に出てくる。フキはあく抜きをして煮物や炒め物に、フキノトウは天ぷらやフキ味噌などに調理し独特の香りを楽しみ食します。



### 『いろいろ辺雑記』から(原文のまま)



- ・まるで木の葉隠れの里やな。
- ・木のにおいがいいなあ。初めてだから、いっぱい見学した。

## 平成23年4月ボランティア活動予定



部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	1日(金)	古民家歴史部会 部会	10日(日)
農芸部会 部会	18日(月)	古文書解読勉強会	24日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	7日(木)
里山部会 作業	9日(土) 16日(土) 24日(日)	囲炉裏守 囲炉裏焚き	3日(日)14日(木) 17日(日)
工作棟部会 部会	27日(水)	クリーンアップ	5日(火)19日(火)
子ども工作準備	適時	ふじやまだより編集会議	2日(土)
ホームページ制作打合せ	3月26日(土)	印刷	9日(土)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 896-0590)へご連絡ください

## 楽しい教室のお知らせ

奮ってご参加ください。お待ちしております。

教室名	日 時	内容	参加費	応募期限
作って遊ぼう～子ども工作の日	4月17日(日) 10時～12時 13時～15時	ペーパーグライダーをつくります	無料	当日受付 先着各12名
布ぞうり教室	5月13日(金)10時～15時	一日で一足完成します	500円	4月25日(月)
伝統工芸「鎌倉彫」を彫る (全3回)	5月14日(土)10時～12時30分 28日(土) 同上 6月11日(土) 同上	18cmの平皿に「アジサイ」を彫ります	2,000円	4月25日(月)
布細工教室 (全2回)	5月20日(金)13時～16時30分 25日(水) 同上	ファスナー付きのポーチを和布で作ります	700円	5月8日(日)
里山のそば打ち塾	5月21日(土)10時～12時	初心者でも美味しいそばが打てます	700円	5月10日(火) 6名
5月分初心者 茶道体験教室	5月21日(土)13時～16時	古民家で茶道を楽しんでみませんか。平服でお気軽にお越しください	500円	4月30日(土) 10名

- (1)持参品：返信はがきで連絡します。(2)定員：12名。応募者多数のときは抽選  
(3)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号を書いて  
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

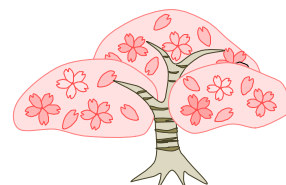
・・・お知らせ・・・

### 本郷ふじやま公園のお花見

日 時：4月3日(日)10時～13時 雨天中止

山桜の季節を迎え趣向をこらしたお花見を行います。

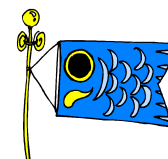
演 芸：昇龍の和太鼓、居合い型披露、獅子舞、民謡うぐいす笛など手づくりが楽しめます。  
甘酒の無料提供(先着150名)、おはぎ、玉こんにゃく、呈茶、焼きしいたけ、梅干し、竹炭などは有料です。



### 端午の節句飾りのご案内

日 時：4月20日(水)～5月16日(月) 10時～16時

古民家座敷に端午の節句人形を飾り、中庭には鯉幟(晴天のみ)を揚げます。ご一緒にお子様の健やかな成長を祝いませんか。



### 竹林整備(筍掘り)

日 時：4月9日(土)10時～12時 雨天の場合は10日、10日も雨天の場合は中止。

募集定員：30家族(1家族4名まで)(未就学のお子さんの参加は御遠慮下さい)

申込方法：往復はがきに住所、氏名、電話番号、参加人数 応募多数の場合は抽選。

申込締切：3月31日必着

2月ふじやま公園来園者数 2,102名 累計 22,503名

- |          |                  |      |         |
|----------|------------------|------|---------|
| ・開館時間    | 9:00～17:00       | ・入館料 | 無料      |
| ・休館日     | 4月6日(水)          |      |         |
| ・クリーンアップ | 4月5日(火) 4月19日(火) |      | 10時～11時 |

### ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20 TEL: 896-0590 FAX: 896-0593

「ふじやまだより」に対するご意見やご感想を電話、FAXでお気軽にどうぞ